

令和7年度ニホンジカ生息状況モニタリング調査業務仕様書

1 委託事業名

令和7年度ニホンジカ生息状況モニタリング調査業務

2 委託業務の目的

本業務は、ニホンジカの生息頭数が多く、生息密度が高い市町村に対して、ニホンジカによる被害の拡大を防ぐための効率的な捕獲の実施に向け、ニホンジカの生息状況を把握し、市町村や地元猟友会等と連携した、効率的な捕獲が可能な捕獲場所を選定することにより、ニホンジカの生息頭数の減少や農作物被害の低減に繋げる。

3 委託期間

契約締結日から令和8年3月31日（火）まで

4 委託料上限額

金11,150,000円

5 委託業務の内容

(1) 実施場所

調査実施地域は、市町村からの要望を踏まえた次の地域とする。

1 阿南市

2 美馬市

(2) 捕獲に向けた生息状況等調査

① シカ行動特性調査

シカの行動特性を把握するため、対象地域で2頭程度のニホンジカを麻酔銃で捕獲し、GPSテレメトリー首輪を装着することにより、行動圏や行動特性を把握・分析すること。

具体的な捕獲・装着場所については、委託者と協議の上決定するものとする。

装着後は、GPSテレメトリー首輪に蓄積された測位データの取得は、1回以上行うこととし、データ整理を実施すること。

② カメラトラップ調査

対象地域内に、センサーカメラを25台程度設置し、シカの生息状況を把握するとともに、撮影箇所と撮影数を記録し、撮影されたニホンジカの性別および年齢クラ

ス別に分類すること。

また地点ごとのシカの撮影頻度について面的な分布を把握するため、IDW (Inverse Distance Weighted 逆距離加重内挿) 法により空間補間を行うこと。

センサーカメラは、委託者が貸与し、カメラに使用する SD カード、電池、その他必要な資材等は受託者が用意すること。

6 報告書の作成

受託者は、委託業務完了後、速やかに委託業務完了報告書と併せて、次の成果物を提出すること。

(1) 成果物

- ・業務実績報告書を紙媒体 1 部
- ・電子媒体 (CD-R 又は DVD-R) 1 部

(2) 提出期限

令和 8 年 3 月 3 1 日 (火)

(3) 提出先

徳島県農林水産部 鳥獣対策・里山振興課

7 その他

- (1) 受託者は、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成 14 年法律第 88 号）」その他関係法令を順守すること。
- (2) 受託者は、麻酔銃によるシカの生体捕獲および GPS 首輪の装着作業について、業務実績を有していること。
- (3) 受託者は、環境省登録の鳥獣プロデータバンクにおいて専門鳥獣がニホンジカ・イノシシ・ニホンザルの捕獲コーディネーター及び調査コーディネーターが在籍していること。
- (4) 業務実施にあたって、地元集落、関係機関との調整を十分にすること。
- (5) この仕様書に定めのないものについては、必要に応じて委託者と協議の上、決定する。